

News Release

2022年7月22日

独立行政法人 国際協力機構（JICA）が発行する ピースビルディングボンド（平和構築債）への投資について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、2022年7月22日付で、独立行政法人 国際協力機構（理事長：田中 明彦、以下「JICA」）が発行するピースビルディングボンド（平和構築債）へ投資しました。

1. 投資概要

発行体	独立行政法人 国際協力機構（JICA）
投資額	9億円
投資年限	10年（2032年償還）
発行体格付	株式会社格付投資情報センター：AA+ スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社：A+

2. ピースビルディングボンド（平和構築債）について

ソーシャルボンド（社会貢献債）の特性に従った債券で、本ピースビルディングボンドにより調達された資金は、JICAの実施する有償資金協力事業のうち、紛争・内戦により影響を受けた（受けている）国・地域等の平和と安定や復興に資する事業に充当される予定です。

JICAは、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っており、JICAによる債券の発行は、日本政府からSDGs（持続可能な開発目標）を達成するための具体的施策の一つに位置付けられています。

3. 当社の事業活動について

MS&ADインシュアランス グループは、「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」ことを経営理念に掲げています。目指す社会像を「レジリエントでサステナブルな社会」とし、あらゆる事業活動において環境や社会との相互影響を考慮し行動することを通じて、企業価値の向上を図るとともに、持続可能で強くなやかな社会づくりに貢献していきます。

当社は、今後もMS&ADインシュアランス グループの経営理念に則り、投融資、金融商品・サービスの提供等、事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献してまいります。

以上